

# 高齢者施設向け 感染対策講座

～その② 抗原検査キットの使用～

よろしくお願ひします



大分県応援団“鳥” めじろん

大分県福祉保健部高齢者福祉課

# 抗原検査キットの使用法

(アドテスト SARS-CoV-2)

1. 検査前の準備
2. 検体の採取
3. 検査方法
4. 結果の判定
5. 後片付け

# 検査前の準備



検査スペースを消毒用アルコール等で拭く

検査物品を検査スペースに用意する。

テストカード、抽出液入りチューブ  
フィルター付きノズル、滅菌綿棒  
簡易チューブスタンド  
タイマー、ペン、消毒用綿花、  
廃棄物入れ容器（ビニール袋入り）

# 検体採取

(鼻腔ぬぐい液を自己採取する)



滅菌綿棒を開封口  から取り出す。

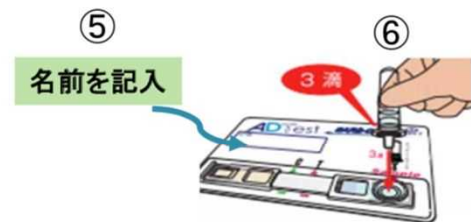
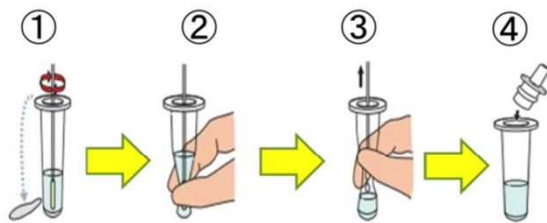
2-3cm 程度の綿棒を鼻孔から挿入し

5-10 秒ほどかけて鼻粘膜に沿って綿棒を 5 回転させる。

反対側の鼻孔からも同じ綿棒で同様に採取する。

\*アドテスト添付文書より引用

# 検査方法



\*アドテスト添付文書より引用

- ① アルミシールをはがし検体を採取した綿棒を抽出液に浸す。
- ② チューブの外側から綿球部分を指でつまんで揉む。
- ③ チューブをつまんで絞り出しながら綿棒を引き抜く。
- ④ フィルター付きノズルをチューブにしっかりと はめ込む。
- ⑤ テストカードを開封し名前を記入する。
- ⑥ チューブの中程を持ち、ゆっくりとチューブを逆さまにする。  
カードの検体滴下部へ3滴滴下する。
- ⑦ 15分間静置する。

# 結果の判定

- 判定部【C】と判定部【T】に現れる赤ラインによって判定を行なう。
- 判定は、検体液滴下後15分静置後に目視判定。

【C】のみにライン出現は「陰性」と判定

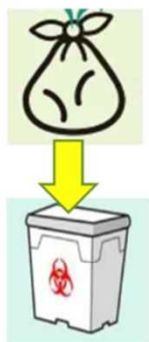
【C】と【T】にライン出現で「陽性」と判定

【C】にラインを認めない場合は検体採取からやり直す。



陽性検体の反応

## 後片付け



検査後の綿棒や抽出液チューブ、テストカード等はビニール袋に入れ、しっかり口を締め専用の感染性廃棄物容器に廃棄する。



検査スペースを消毒用アルコール等で清拭する。



検査をした部屋の換気をする。